

HSBC ワールド・セレクション

(インカムコース)

愛称:ゆめラップ

追加型投信／内外／資産複合

交付運用報告書

第42期(決算日2025年4月21日)

第43期(決算日2025年6月19日)

第44期(決算日2025年8月19日)

作成対象期間

(2025年2月20日～2025年8月19日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ワールド・セレクション(インカムコース)」(以下、「インカムコース」)は2025年8月19日に第44期の決算を行いました。

当ファンドは、中長期的な市場見通しに基づき世界の様々な資産(株式、債券等)に分散投資し、定期的にかつ必要に応じて資産配分の見直しを行うことでファンドのリスクをコントロールし、インカムゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指す投資方針に沿い、運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

HSBCアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング

«お問い合わせ先(投信営業本部)»

電話番号: 03-3548-5690

(営業日の午前9時～午後5時)

ホームページ: www.assetmanagement.hsbc.co.jp



HSBC Asset Management

第44期末(2025年8月19日)	
基 準 価 額	11,277円
純 資 産 総 額	5,070百万円
第42期～第44期	
騰 落 率	3.2%
分配金(税込み)合計	192円

(注) 謄落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

▶当ファンドは、信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、弊社のHP(ホームページ)で下記の手順でご覧いただけます。
<閲覧方法>

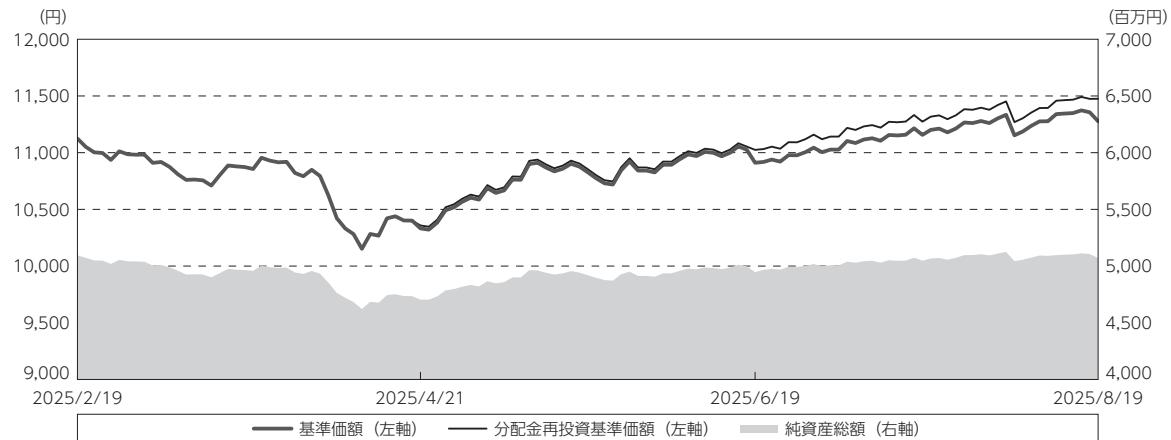
右記URLにアクセス⇒HP上部の「基準価額」を選択⇒当ファンドのファンド名称を選択⇒「運用報告書」を選択⇒「交付運用報告書・運用報告書(全体版)」の一覧の最新の運用報告書(全体版)を選択すると、当該運用報告書(全体版)を閲覧・ダウンロードすることができます。
※将来、HPの見直し等により、閲覧方法が変更になる場合があります。

▶運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

◆運用経過◆

基準価額等の推移について

(第42期～第44期：2025年2月20日～2025年8月19日)



第42期首：11,124円

第44期末：11,277円 (既払分配金(税込み)：192円)

騰 落 率： 3.2% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2025年2月19日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

基準価額の主な変動要因

世界配当株式が上昇したことが主なプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

1万口当たりの費用明細

項 目	第42期～第44期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 記 託 報 酬	円 67	% 0.616	(a) 信託報酬=作成期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(33)	(0.300)	委託した資金の運用の対価(運用委託先への報酬が含まれます。)
(販 売 会 社)	(33)	(0.300)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.001	(b) 売買委託手数料=作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(c) そ の 他 費 用	3	0.031	(c) その他費用=作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.006)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.009)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(そ の 他)	(2)	(0.016)	振替制度にかかる費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用等
合 計	70	0.648	
作成期中の平均基準価額は、10,933円です。			

(注) 作成期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

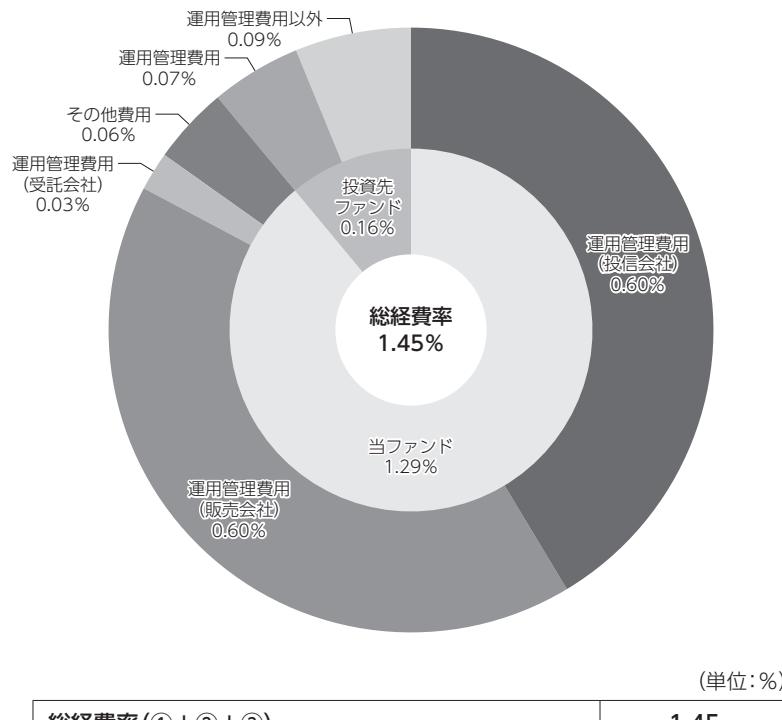
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.45%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) ファンド名に「H S B C」を含まない投資先ファンドの費用については、②に計上しています。ファンド名に「H S B C」を含む投資先ファンドの費用は②、③に区分して計上していますが、②、③の区分なく費用が公表されている場合は②に計上しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移について (2020年8月19日～2025年8月19日)



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、2020年8月19日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2020年8月19日 決算日	2021年8月19日 決算日	2022年8月19日 決算日	2023年8月21日 決算日	2024年8月19日 決算日	2025年8月19日 決算日
基準価額 (円)	9,843	11,005	10,472	10,200	11,000	11,277
期間分配金合計（税込み） (円)	—	266	262	330	362	356
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	14.6	△ 2.5	0.6	11.5	5.9
純資産総額 (百万円)	5,353	5,680	5,234	4,960	5,136	5,070

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位末満は切捨てて表示しております。

(注) 謙落率は1年前の決算応当日との比較です。

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

投資環境について

【先進国株式】

先進国株式は、作成期初から2025年4月上旬にかけて米国の関税政策を巡る不透明感から下落傾向となりましたが、米欧の概ね堅調な企業業績などを背景に作成期末にかけて上昇基調に転じました。

【新興国株式】

新興国株式は、作成期初から2025年4月上旬にかけて米中の貿易摩擦激化への懸念などに伴い下落傾向となったものの、米中貿易交渉の進展期待が高まるにつれ、作成期末にかけて上昇基調に転じました。

【先進国債券】

先進国債券は、作成期初から2025年7月初旬にかけて米国の利下げ観測などから上昇基調となりましたが、作成期末にかけて一定範囲内で推移しました。

【世界社債】

世界社債は、米国の長期金利の低下や世界の比較的堅調な企業業績を背景に当作成期を通じて上昇基調となりました。

【新興国債券】

新興国債券は、米国の長期金利の低下や米中貿易交渉の進展期待を受けて当作成期を通じて上昇基調となりました。

【その他資産（不動産等）】

世界の主要国の不動産関連株式は、作成期初から2025年4月上旬にかけて米国の関税政策を巡る不透明感に伴い下落傾向となりました。その後、世界的な貿易摩擦激化への懸念が後退し、7月下旬にかけては上昇基調に転じたものの、作成期末にかけては一進一退を繰り返す値動きとなりました。

【為替相場】

円相場は、実効為替レート（貿易加重平均）および対米ドルで作成期初から2025年3月下旬にかけて一進一退の展開となったのち、米国の追加関税発表によるリスク回避を受けた円買いに伴い4月下旬にかけて上昇傾向となりました。その後、世界的な政策の不確実性に伴い日銀は利上げを見送るとの見方が強まつたことなどから、8月初旬にかけては下落基調となりました。作成期末にかけては一進一退の動きとなりました。対ユーロでは、作成期初から2025年2月末にかけて日銀の利上げ観測から上昇したのち、ユーロ圏経済の回復などを受けて7月下旬にかけて下落基調となりました。作成期末にかけては一定範囲内で推移しました。

ポートフォリオについて

投資信託証券への投資を通じて、利息・配当収入を重視しつつも、中長期的な信託財産の成長を目指した運用を行いました。

資産別では、株式においては、米国の関税政策を巡る不確実性のため世界配当株式の比率を引き下げる一方、景気見通しに改善が見られた新興国の比率を引き上げました。株式全体では、作成期首に39%程度であった比率が作成期末には41%程度となりました。

債券では、世界国債を利益確定で全て売却する一方、米国と欧州は利下げサイクルにあるとの見方のもと米国国債と欧州国債を新規に組み入れました。また投資妙味の低下した世界社債の比率を引き下げたほか、市場の見通しが改善した現地通貨建て新興国債券の比率を引き上げました。債券全体の組入比率は、作成期首の51%程度から作成期末には52%程度となりました。

この他インフラファンドにおいては、保有していたファンドの一つが償還されたことを受けて、同程度の利回り水準を持つ米ドル建て新興国債券へ資金を移動したことから組入比率は低下しました。

信託財産の構成(2025年8月19日現在)

世界配当株式	31.0%
世界株式	3.9%
新興国株式	6.3%
世界国債	6.2%
世界社債	15.2%
ハイ・イールド債券	7.4%
新興国債券	20.4%
ABS(資産担保証券)	3.0%
不動産・その他	1.3%
インフラファンド	2.7%
キャッシュ等	2.6%

ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

分配金について

当作成期につきましては、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきました。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項目	第42期	第43期	第44期
	2025年2月20日～ 2025年4月21日	2025年4月22日～ 2025年6月19日	2025年6月20日～ 2025年8月19日
当期分配金 (対基準価額比率)	26 0.251%	86 0.782%	80 0.704%
当期の収益	26	86	80
当期の収益以外	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,547	1,549	1,596

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針◆

米国では浅い利下げサイクルが見込まれているうえ、地政学的緊張の高まり、世界的な財政支出の拡大に伴う金利上昇懸念などを受けてリスク資産においては価格変動が強まるものと考えられます。このため、リスク資産では引き続きディフェンシブなアプローチが必要と思われます。このような姿勢を通じて相応なりターンを上げることは可能と考えますが、世界的に政策を巡る不確実性が一段と高まれば、リターンがより低くなる可能性も考えられます。

引き続き、中長期的な市場見通しに基づき世界の様々な資産(株式、債券等)に分散投資し、定期的にかつ必要に応じて資産配分の見直しを行うことでファンドのリスクをコントロールし、インカムゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指します。

◆お知らせ◆

約款変更について

2025年4月1日付

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い記載の変更を行いました。

2025年5月20日付

投資対象ファンドの一部変更を行いました。

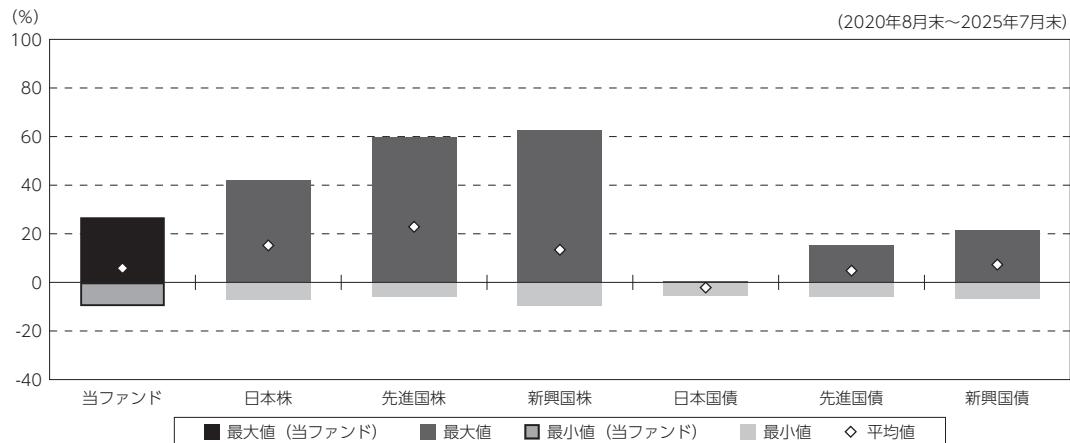
交付運用報告書の電子交付について

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

◆当ファンドの概要◆

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	中長期的な市場見通しに基づき世界の様々な資産（株式、債券等）に分散投資し、定期的にかつ必要に応じて資産配分の見直しを行うことでファンドのリスクをコントロールし、インカムゲインの獲得と信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	投資信託証券を主要投資対象とします。
運 用 方 法	<ul style="list-style-type: none"> 投資信託証券への投資を通じて、主として「先進国株式」、「新興国株式」、「先進国債券」、「新興国債券」およびその他資産を投資対象資産とし、分散投資を行います。 投資比率は適宜見直します。 <p>運用にあたっては、投資対象資産のリスクや利回りおよび市場環境を分析し、効率的に収益を獲得することを目指して、投資比率を決定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 外貨建資産については、部分的に為替ヘッジを行います。 (当ファンドは世界の様々な資産に分散投資を行っており、一部為替ヘッジを行わない部分があります。)
分 配 方 針	<p>年6回の決算時（毎年2月、4月、6月、8月、10月、12月の各19日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◆ (参考情報) 代表的な資産クラスとの騰落率の比較◆



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	26.8	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値	△ 9.8	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値	5.8	15.2	22.9	13.4	△ 2.1	4.8	7.3

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2020年8月から2025年7月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX、配当込み)

先進国株：MSCI - KOKUSAIインデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA - BPI国債

先進国債：FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース)

※各指数についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

◆当ファンドのデータ◆

(2025年8月19日現在)

当ファンドの組入資産の内容

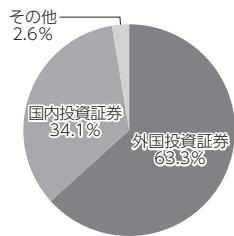
○組入上位ファンド

銘柄名	第44期末
H S B C G I F グローバル・エクイティ・クオリティ・インカム	31.0%
H S B C グローバル・コーポレート・ボンド UCITS ETF	15.2%
H S B C G I F 現地通貨建・グローバル・エマージング・マーケット	11.9%
その他	39.3%
組入銘柄数	13銘柄

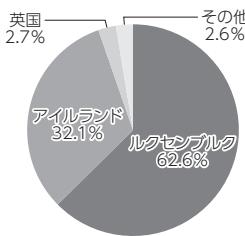
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

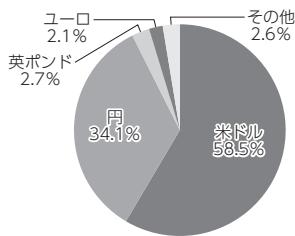
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。国別配分は、国・地域別による配分です。

(注) 国内投資証券には外国籍（邦貿建）の投資証券を含めております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

○純資産等

項目	第42期末	第43期末	第44期末
	2025年4月21日	2025年6月19日	2025年8月19日
純資産総額	4,704,105,317円	4,946,535,811円	5,070,320,190円
受益権総口数	4,553,167,172口	4,533,581,542口	4,495,970,883口
1万口当たり基準価額	10,332円	10,911円	11,277円

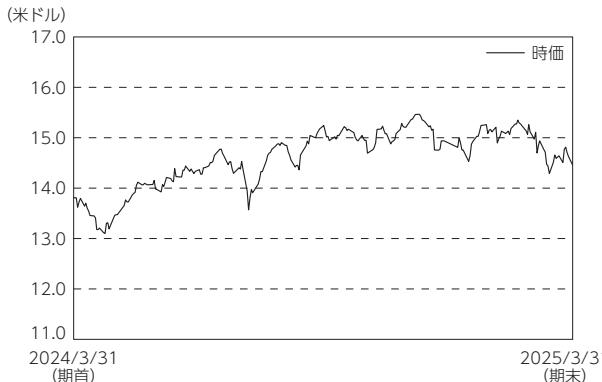
(注) 当作成期間（第42期～第44期）中における追加設定元本額は91,783,774円、同解約元本額は175,869,962円です。

組入上位ファンドの概要

◆HSBC G I F グローバル・エクイティ・クオリティ・インカム (計算期間 2024年4月1日～2025年3月31日)

※以下のデータは、監査済み資料として作成時現在で入手できる直近の計算期間に関する情報です。

○時価の推移



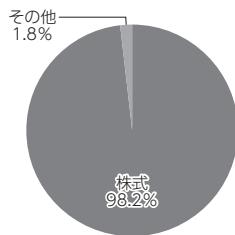
・上記は単位当たりの純資産額（米ドル）で表示しています。

○組入上位10銘柄

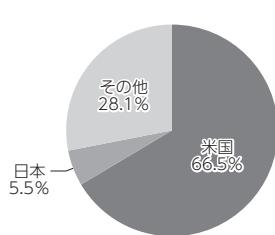
(2025年3月31日現在)

	銘柄名	業種／種別等	国（地域）	比率%
1	MICROSOFT	株式	米国	4.83
2	APPLE	株式	米国	4.05
3	NVIDIA	株式	米国	3.70
4	AMAZON.COM	株式	米国	1.76
5	ELI LILLY	株式	米国	1.68
6	HOME DEPOT	株式	米国	1.36
7	CISCO SYSTEMS	株式	米国	1.28
8	VERIZON COMMUNICATIONS	株式	米国	1.25
9	WELLTOWER	株式	米国	1.16
10	ALLIANZ	株式	ドイツ	1.11
組入銘柄数			144銘柄	

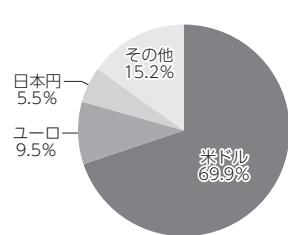
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分

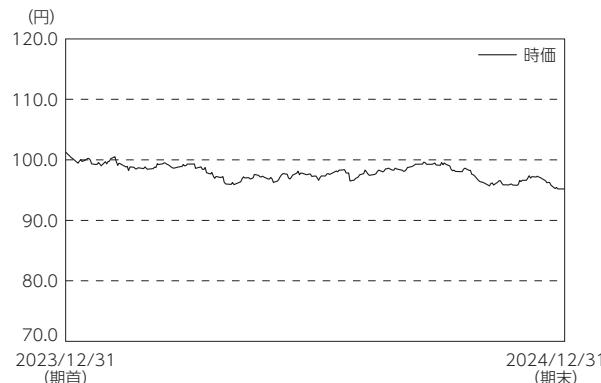


- ・国別配分は、国・地域別による配分です。
- ・キャッシュ部分については、「その他」に含めております。

◆H S B C グローバル・コーポレート・ボンド U C I T S E T F (計算期間 2024年1月1日～2024年12月31日)

※以下のデータは、監査済み資料として作成時現在で入手できる直近の計算期間に関する情報です。

○時価の推移



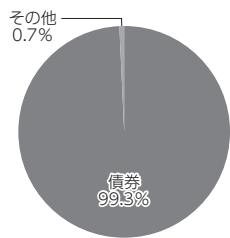
・上記は単位当たりの純資産額（日本円）で表示しています。

○組入上位10銘柄

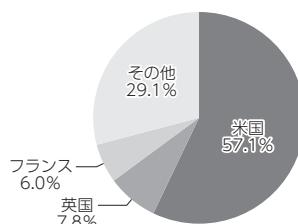
(2024年12月31日現在)

	銘柄名	業種／種別	国（地域）	比率%
1	HSBC Global US Dollar Liquidity Fund	投資信託	アイルランド	1.22
2	Verizon Communications 4.78% 15/02/2035	債券	米国	0.19
3	Elis 3.75% 21/03/2030	債券	フランス	0.16
4	HSBC Holdings 5.887% 14/08/2027	債券	英国	0.14
5	JPMorgan Chase 6.07% VRN 22/10/2027	債券	米国	0.13
6	General Motors Financial 3.6% 21/06/2030	債券	米国	0.13
7	Goldman Sachs 5.049% VRN 23/07/2030	債券	米国	0.13
8	JPMorgan Chase 5.534% VRN 29/11/2045	債券	米国	0.13
9	Southern Co 5.5% 15/03/2029	債券	米国	0.13
10	Morgan Stanley 2.475% VRN 21/01/2028	債券	米国	0.13
組入銘柄数		3,288銘柄		

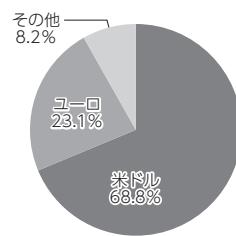
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



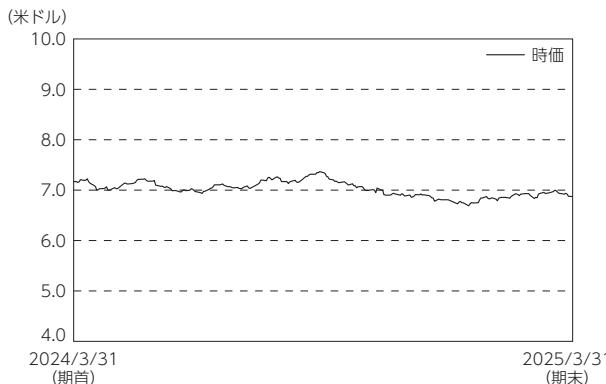
・国別配分は、国・地域別による配分です。H S B Cアセットマネジメントのウェブサイトに記載されている地域別配分の評価額の比率を記載しております。

・キャッシュ部分については、「その他」に含めております。

◆HSBC G I F 現地通貨建・グローバル・エマージング・マーケット (計算期間 2024年4月1日～2025年3月31日)

※以下のデータは、監査済み資料として作成時現在で入手できる直近の計算期間に関する情報です。

○時価の推移



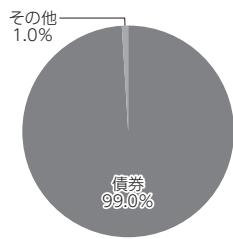
・上記は単位当たりの純資産額（米ドル）で表示しています。

○組入上位10銘柄

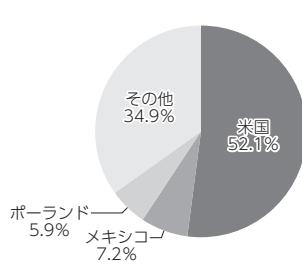
(2025年3月31日現在)

	銘柄名	業種／種別等	国（地域）	比率%
1	UNITED STATES (GOVT) 0% 01/07/2025	債券	米国	7.14
2	UNITED STATES (GOVT) 0% 10/07/2025	債券	米国	6.77
3	UNITED STATES (GOVT) 0% 20/06/2025	債券	米国	6.67
4	UNITED STATES (GOVT) 0% 17/04/2025	債券	米国	6.49
5	UNITED STATES (GOVT) 0% 03/04/2025	債券	米国	6.32
6	UNITED STATES (GOVT) 0% 01/05/2025	債券	米国	6.24
7	UNITED STATES (GOVT) 0% 15/05/2025	債券	米国	6.23
8	UNITED STATES (GOVT) 0% 03/06/2025	債券	米国	6.21
9	MEXICO (GOVT) 7.5% 03/06/2027	債券	メキシコ	2.01
10	BRAZIL (GOVT) 10% 01/01/2029	債券	ブラジル	1.94
組入銘柄数			88銘柄	

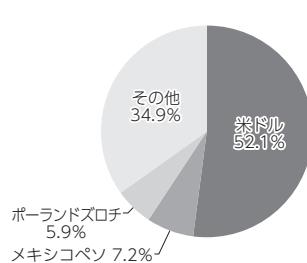
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



・国別配分は、国・地域別による配分です。

・キャッシュ部分については、「その他」に含めております。

◆指数に関して◆

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について>

騰落率は、データソースが提供する各指標をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関する資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社に帰属します。

○MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI – KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指標で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース) は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指標で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA – BPI国債

NOMURA – BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指標です。なお、NOMURA – BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指標です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース)

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指標です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス – エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。